ご利用ください

家事援助やさしい手サービス

「家事援助やさしい手サービス」は、手助けを必要とする市民のための、市民による有料のサービスです。 北本市社会福祉協議会が、北本市商工会・北本市と協定を結び、

埼玉県の「地域支え合いの仕組み推進事業補助金」を活用して、

[高齢者等の日常生活の安心確保] [元気な高齢者等の介護予防] [地域経済の活性化]を

目指して実施しています。

◆問合せ 北本市社会福祉協議会(☎593-2961)、 高齢介護課高齢者福祉担当(直通594-5539)

利用するには

「足腰がつらい。掃除などの手助けをしてもらえないかなあ。」…そんなときは、北本市社会福祉協議会(以下「社協」)に電話で相談してみましょう。

社協のコーディネーターが、サービス内容を確認 し、手助けをしてくれる人(協力員)との調整をして くれます。

サービスを利用できるのは、①おおむね65歳以上の高齢者世帯、②重度心身障がい児者世帯、③日常生活上において、家事をしている人が、入院・在宅療養などのため家事援助を必要とする世帯です。

サービスの内容は、

- ・日常的な掃除、整理整頓
- ・衣類の洗濯、補修
- ・ 食事の用意
- ・生活必需品等の買い物
- ・通院・外出の付き添いなどです。サービスを利用するには、登録をして、**

サービスを利用するには、登録をして、サービス券(1時間あたり750円)の購入が必要です。

家事援助やさしい手サービスのしくみ

このサービスは、地域住民相互の支え合い(共助) と、地域商店の活性化を目的として北本市商工会・ 北本市と連携しています。



やさしい手応援ショップになるには

市のホームページから申込書をダウンロードして、商工会にFaxで申し込みます。商工会に直接申し込むこともできます。応援ショップになると、市ホームページに写真入りでお店の紹介ができます。お店には、ステッカーの掲示と商工会での券の換金をお願いします。

まちの影響。

高齢者安否確認システム「見守りテレビ」の実証実験スタート



高齢化の進展とともに、一人暮らしの高齢者が増加しています。高齢者の孤独死を防ぐなど、安否確認に役立つ「見守りテレビ」の実証実験を、北本市はシャープ株式会社(本社:大阪府)との共同で実施しています。これは、実証実験に参加していただく一人暮らしの高齢者の自宅に、シャープ株式会社から提供される見守り機能のあるテレビを設置し、毎朝の電源オン・オフなどの状況を確認することにより見守るものです。実証実験により、このシステムが高齢者に受け入れられるかなど、効果・課題について検証を行っています。